笠懸町地区福祉部会長会
レクリエーション交流会開催

12月16日（土）桐生大学グリーンアリーナで５年ぶりに開催され、260人以上の参加者が集まりました。輪投げ等の軽スポーツ６種類を、子どもから高齢者までの多くの人が楽しみ、「やったー！」「上手だね」と世代を越えて交流していました。会長の森田氏は「来年はもっと盛大に行いたい」と意欲に満ちていました。

大間々老人憩の家
「年忘れカラオケ大会」

１２月22日（金）に、高齢者の生きがいと健康づくりを目的として、「年忘れカラオケ大会」を開催しました。25人がさまざまな思いをのせて、衣装、パフォーマンス、歌声を披露しました。

次回は、３月にお花見カラオケ大会を予定しています。

笠懸町第２区 公民館で遊ぼう開催

２月18日（日）笠懸町第２区公民館で、３年ぶりに開催されました。地域の子どもから高齢者までの150人の参加者が集まりました。当日は輪投げやダーツ等の軽スポーツや、囲碁・将棋なども準備し、会場のあちらこちらから歓声が上がり、世代を越えて交流している姿が印象的でした。

手話講習会 ステップアップ講座閉講

12月と２月の毎週水曜日にみどり市ろう者協会に協力いただき実施した手話講習会 ステップアップ講座が２月28日（水）に閉講しました。ステップアップ講座は令和５年度の入門編を修了した人のうち、来年度開催予定の基礎編へ進む意欲のある人を対象に実施され12人が受講しました。

受講した人たちは、通訳のサポートがいない中、ろう者協会の講師と手話のみで会話できるようになり、手話への理解が深まったようです。

笠懸老人憩の家 第45回カラオケ大会参加者募集

高齢者のいきがいと健康づくりを目的として「カラオケ大会」を以下の通り開催いたします。みなさんの自慢の歌声を聞かせてください！

- **日　　時**　令和６年３月25日（月）９：30～12：00
- **場　　所**　笠懸老人憩の家　広間
- **申込期限**　令和６年３月11日（月）～３月18日（月）
- **参加資格**　市内在住60歳以上の人
- **人　　数**　25人（先着順）
- **参 加 費**　100円
- **問合せ先**　笠懸老人憩の家（76－5064）

地域福祉活動計画 実践レポート

みどり市地域福祉活動計画の実践に向けた具体的な取り組みを紹介します。

学校や地域福祉団体と協力し、福祉教育に取り組みます

＊地域福祉活動計画の一つです。市民のみなさんも取り組んでいきましょう。

認知症って何だろう？思いやりって何だろう？
認知症サポーター小学生養成講座

２月14日（水）に大間々北小学校で今年度３回目となる認知症サポーター小学生養成講座を行いました。この講座は身近な人が認知症になった時、温かい目で見守れる心を幼い頃から育むことを目的としています。授業参観日に合わせ、４年生の児童と保護者計70人ほどに聞いていただきました。学校の教育目標である“思いやりのある子”に基づいて、相手への“思いやり”“思いやる心”とは何か改めて考えてもらう機会になりました。

来年度も講座開催を予定しております。ご興味のある学校様は、気軽に社協まで問い合わせください。